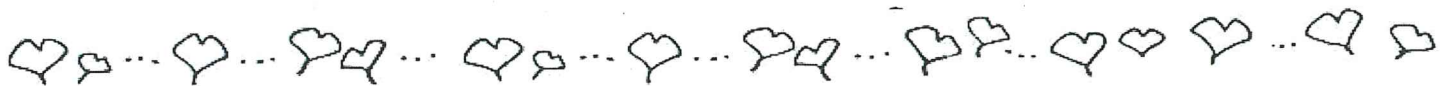


うんどうあそびの日はご参加くださりありがとうございました。テントの準備や片付け、コロナ感染予防にもご協力いただき、感謝しています。初めてお家の方と離れて過ごしたさくらさん。ドキドキしている様子もありましたが、お相手さんが一緒にいることで、しっかりあそびをたのしんでくれていました。子どもたちにとって、協力するということはなかなか難しいことでしたが、練習を重ねる中で、「〇〇ちゃん、いっしょにいこう」「てをつないであげるからだいじょうぶ！」とゆりさんが中心になって声をかけてくれ、お相手さんに対する思いやりの気持ちに成長を感じました。「ゆりさんはいつでもお手本だよ」と、お話してあそびをリードしてきたので、「自分たちは1番大きいゆりさん」という気持ちを持てるようになってきました。そんなゆりさんを見て、「ゆりさんがいないときにはかわりにお手本をする！」と言ってくれる、ばらさんの素敵な声も聞こえるようになってきました。うんどうあそびの日を通して、縦割りという子ども達の関係の中でそれぞれの持っている力がキラキラ輝きだしています。

「お部屋にもレインボーロードを作ろう！」と、ゆりさんが提案してくれて、少しずつ出来上がってきています。子どもたちと考え、楽しんでいきたいと思っています！



《すみれさんがお引越ししてきます》

11月8日にす1の8人のお友だちがお引越ししてきます。

7月から交流がはじまり、すみれさんが2階にあそびに来ると、さくらさんも少しお兄さんお姉さんになった気持ちで様子を見に行く姿が出てきました。ばらさんに「ゆりさんはさくらさんのお手伝いをするから、ばらさんがすみれさんのお手伝いをしてあげてね。」と声を掛けると、「つぎは自分たちが頑張るんだ！」と言わんばかりに、そばに行つて声をかけてくれたり、手を繋いでお部屋に連れて来てくれるようになりました。これから一緒に過ごす時間が長くなり、食事をしたり、休息を取っていく中でどんどん仲良くなって、すみれさんを迎え入れる心の準備をしていきたいと思っています。

《災害復興支援の取り組み》

昨年度と同様、コロナウイルス感染拡大防止のため、バザーはありませんが、毎年バザーの中で取り組んでいる復興支援の取り組みを今年も行います。子どもたちが作った、マグネットやしおり、オーナメントを園内で販売します。集まったお金は色々な災害で困っている人たちに義援金として送らせていただきますので、ご協力お願いいたします。

(ゆり) 織紙でオーナメントを作ったり、型抜きした紙粘土に飾りつけをしてマグネットを作りました。

(ばら) オーナメントや、ビー玉転がしで模様を付けた帯紙を使って三枚織りでしおりを作りました。

(さくら) 綿棒や指などで模様を付けてオーナメントを作りました。

